

04 補足資料

奈良エリアの観光動向

① 奈良市への観光客数

(平成22年奈良市観光入込客数調査報告より)

■平成22年の年間観光客数は18,415千人。前年に比べ31.86%増加した。平城遷都1300年祭の開催により、平城宮跡会場への来場や市内各地域でイベントや行事が積極的に展開されたことなどが要因と考えられる。

〈年間観光客数〉

単位:千人

平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
13,261	13,603	13,899	13,930	12,933	13,050	13,468	13,883	14,351	13,966	18,415

〈月別観光客数〉

単位:千人

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成22年	1,260	1,046	1,402	1,639	2,029	1,642	1,274	1,481	1,457	2,064	1,905	1,218
平成21年	1,035	836	1,151	1,289	1,276	991	992	1,189	1,169	1,370	1,603	1,066

〈宿泊者数〉

単位:千人

平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
1,649	1,896	1,978	1,994	1,977	1,928	2,063	2,188	2,284	1,426	1,956

② 奈良市への修学旅行者

(平成22年奈良市観光入込客数調査報告より)

修学旅行地区別校種別宿泊状況

単位:人

〈修学旅行者数〉

■平成22年は前年に比べ増加。平城遷都1300年祭の影響と考えられる。

		小学校	中学校	高等学校	盲・聾・養護学校	計
北海道	校数	0	1	24	0	25
	生徒数	0	30	2,802	0	2,832
東北	校数	0	4	29	0	33
	生徒数	0	486	3,586	0	4,072
関東	校数	4	257	23	4	288
	生徒数	255	29,047	2,794	486	32,582
中部	校数	280	137	3	1	421
	生徒数	21,749	15,710	716	7	38,182
近畿	校数	44	4	3	2	53
	生徒数	2,792	402	270	34	3,498
中国	校数	127	17	0	0	144
	生徒数	8,141	1,060	0	0	9,201
四国	校数	7	6	0	0	13
	生徒数	416	670	0	0	1,086
九州 沖縄	校数	0	23	5	0	28
	生徒数	0	2,940	1,016	0	3,956
計	校数	462	449	87	7	1,005
	生徒数	33,353	50,345	11,184	527	95,409

〈地区別校種別宿泊状況〉

■奈良市への修学旅行の地区別宿泊状況は、校数は中部地方が421校(38,182人)と最も多く、関東地方が288校(32,582人)、中国地方が144校(9,201人)と続いている。

修学旅行者数の推移

単位:人

	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
宿泊	158,000	145,000	147,000	128,000	118,000	101,000	96,000	94,000	90,000	92,000	95,000
日帰り	790,000	725,000	735,000	768,000	767,000	707,000	720,000	714,000	684,000	690,000	931,000
計	948,000	870,000	882,000	896,000	885,000	808,000	816,000	808,000	774,000	782,000	1,026,000

③ 奈良市への外国人旅行者数

(平成22年奈良市観光入込客数調査報告より)

■平成22年の外国人旅行者数は629千人。前年に比べ54.55%増加した。

単位:人

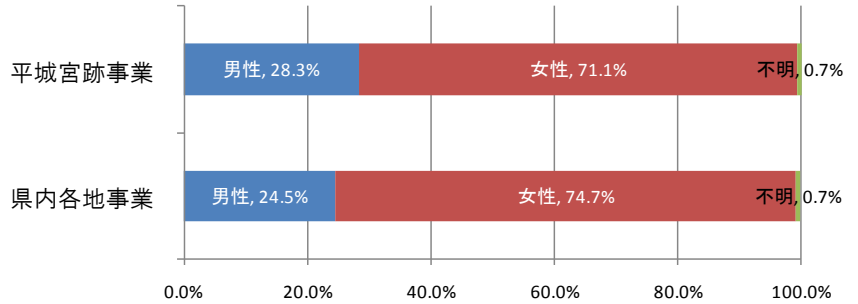
平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
195,000	177,000	257,000	271,000	307,000	323,000	352,000	492,000	518,000	407,000	629,000

参考：平城遷都1300年祭 来場者アンケート結果

(平城遷都1300年祭 公式記録より)

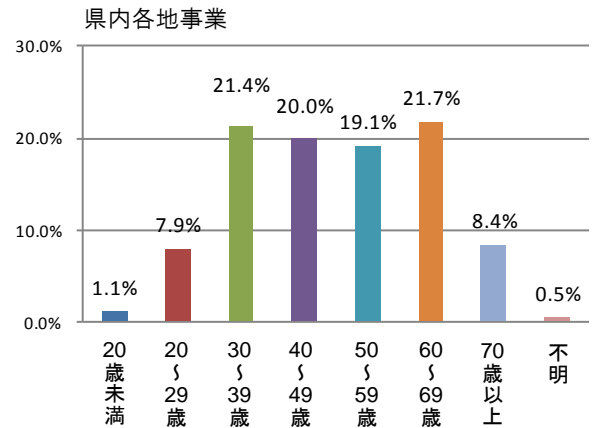
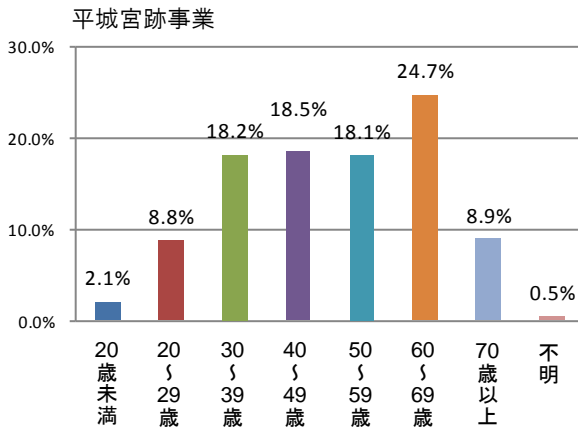
〈性別内訳〉

- 平城宮跡事業⇒男性28.3%、女性71.1%、不明0.7%
- 県内各地事業⇒男性24.5%、女性74.7%、不明0.7%
- ともに女性が7割を超えている。



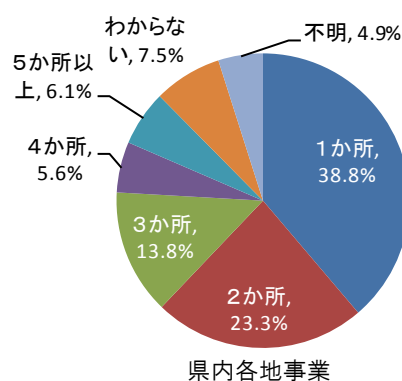
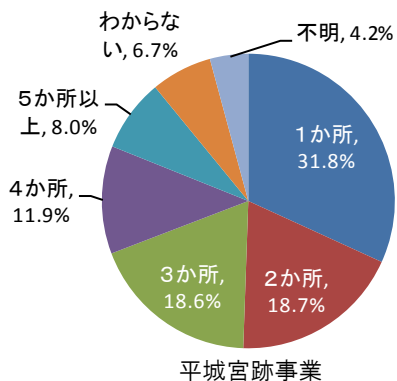
〈年齢別内訳〉

- 平城宮跡事業の来場者は、最も多いのは60～69歳(24.7%)、以下40～49歳(18.5%)、30～39歳(18.2%)、50～59歳(18.1%)の順。
- 県内各地事業でも、最も多いのは60～69歳(21.7%)。平城宮跡事業と同様、30～60歳代が中心。



〈訪問箇所数〉

- 1カ所だけの来場者は、平城宮跡事業が31.8%、県内各地事業が38.8%。
- 2～3カ所を訪れた人は平城宮跡事業、県内各地事業ともに約37%。



iPad・iPod touchアプリケーションの試行結果

① 試行概要

〈概要〉

歴史展示コンテンツの展開手法として移動型端末・携帯型端末を活用することの効果を検証するために実施。

「平城宮跡におけるiPad等を活用した歴史展示の試行」

実施日程：2011年10月8日～11月30日 ※実施日数は、10月：17日間 11月：21日間

実施場所：平城宮跡内／平城京歴史館

主催：奈良県

実施内容：iPad2／iPod touchにダウンロードされている歴史展示試行アプリケーションの使用感／使用意向／コンテンツ需要等の情報収集を目的とした試行・体験会を実施

(A) 移動型端末試行(iPad試行(一般))

実施場所：平城京歴史館 周辺 および 平城宮跡エントランス駐車場 周辺
実施内容：歴史展示試行アプリケーションがインストールされたiPad2の体験



(B) 移動型端末ガイド試行(iPad試行(ガイド))

実施場所：第一次大極殿・朱雀門・東院庭園など
実施内容：平城宮跡解説ボランティアによる、歴史展示試行アプリケーションがインストールされたiPad2を使用した平城宮跡内の案内



(C) 携帯型端末試行(iPod touch試行(一般))

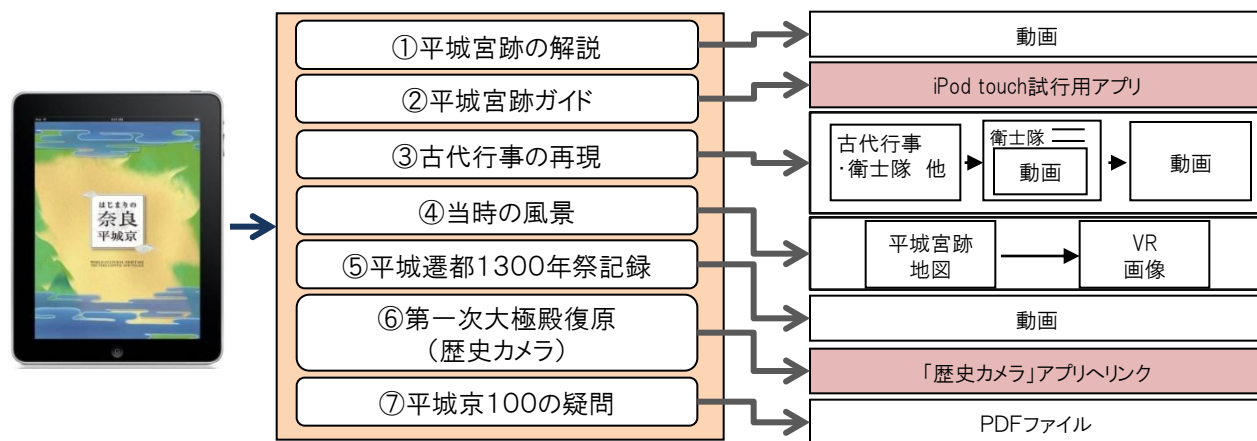
実施場所：平城京歴史館(貸出／返却)・平城宮跡内で体験
実施内容：平城宮跡の解説がインストールされたiPod touchの貸出



② 試行用アプリケーション概要

〈移動型端末試行用アプリケーション〉

平城宮跡の紹介や平城遷都1300年祭の記録など既存コンテンツを活用し、7種類の試行用コンテンツを作成。メニュー画面よりそれぞれのコンテンツを選択して閲覧。



③古代行事の再現



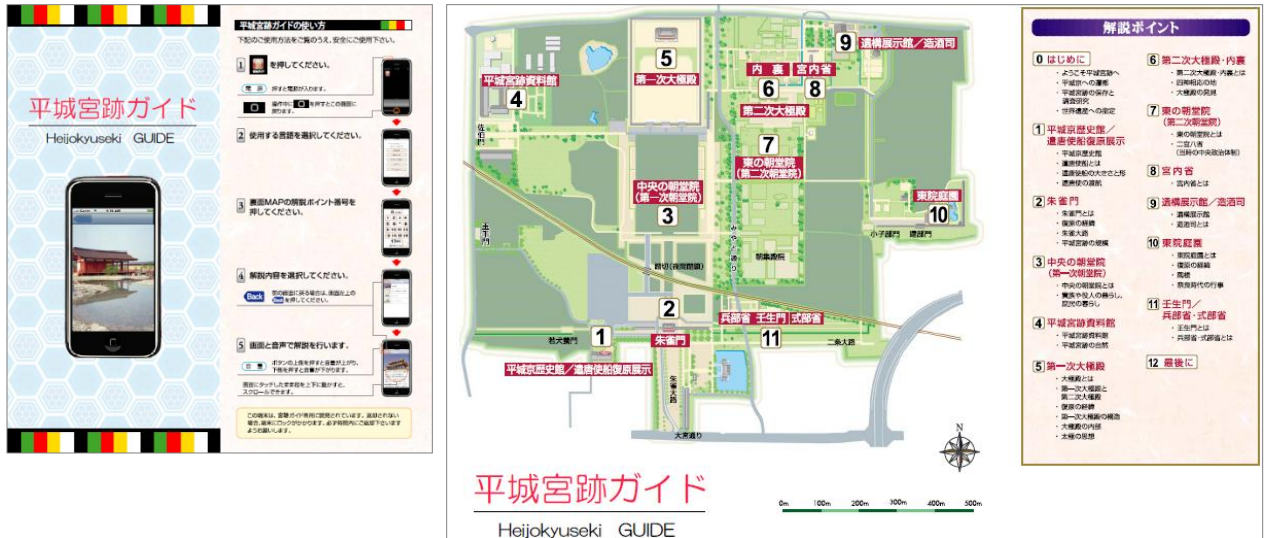
④当時の風景



② 試用用アプリケーション概要

〈携帯型端末試用用アプリケーション〉

平城宮跡の各所を紹介するアプリケーション。平城宮跡を自由に散策しながら音声と画像で解説を受けられる。
 (平城遷都1300年祭「平城宮跡探訪ツアー セルフガイドシステム」のアプリケーションを改修して使用)



③ 試行実績

一般を対象とした(A)(C)両試行ともに、男女比は若干男性が多くなっている。また、県内よりも県外の方が多くなっており、特に(C)試行は県内の参加者が全体の1割弱になっている。
 (B)試行のボランティアガイドは、ほぼ男性の参加者となった。

試行	アンケート回収数	男性	女性	県内	県外
(A) iPad試行(一般)	418	56.1%	43.9%	17.9%	82.1%
(B) iPad試行(ガイド)	121	90.1%	9.9%	-	-
(C) iPod touch試行(一般)	466	53.0%	47.0%	9.0%	91.0%

一般来場客の試行参加者については、(A)(C)の双方の試行とも若年層が若干少なく60代の参加者が多い。
 ボランティアガイドを対象とした(B)の試行参加者は、60-70代が中心になっている。

	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	総計
(A) iPad試行(一般)	6.6%	9.2%	11.8%	19.6%	19.6%	23.5%	9.7%	100.0%
(B) iPad試行(ガイド)	-	-	0.8%	3.3%	1.7%	41.7%	52.5%	100.0%
(C) iPod touch試行(一般)	7.0%	5.9%	13.1%	17.4%	14.6%	32.0%	10.0%	100.0%

※なお、本試行につきましては、奈良文化財研究所及び研究所所管の「平城宮跡解説ボランティア」のご協力をいただき、実施いたしました。

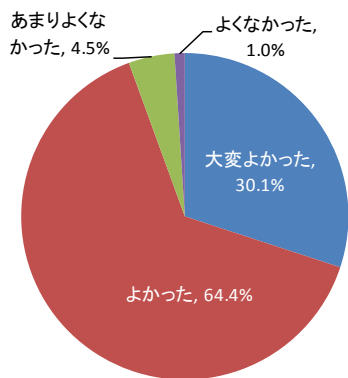
iPad・iPod touchアプリケーションの試行結果

④アンケート結果 iPad2 一般観光客

(A) 移動型端末試行(iPad試行(一般))

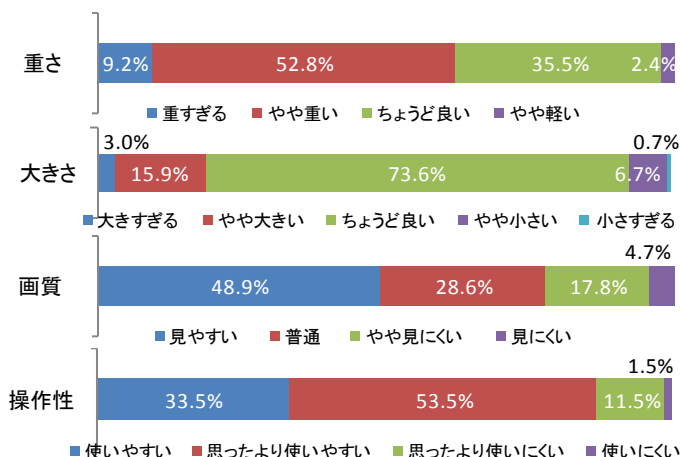
〈全体評価〉

「大変よかった」「良かった」の合計が約95%となり、高い評価を得た。



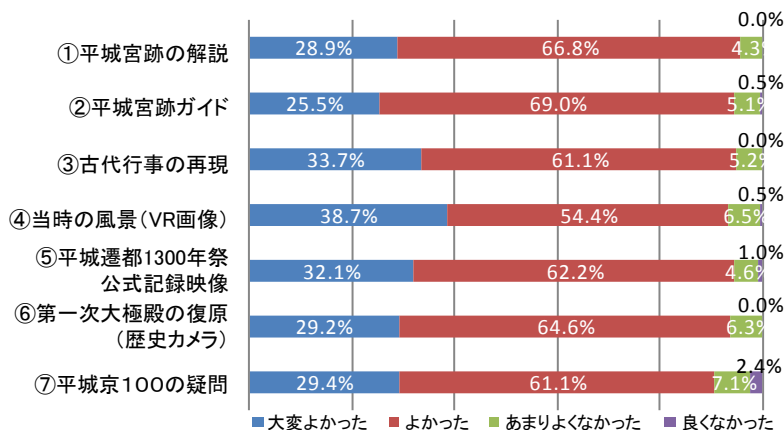
〈機器の印象〉

見やすく、使いやすいが、やや重いと感じる人が多い。



〈コンテンツの評価〉

すべてのコンテンツの評価は良好であった。



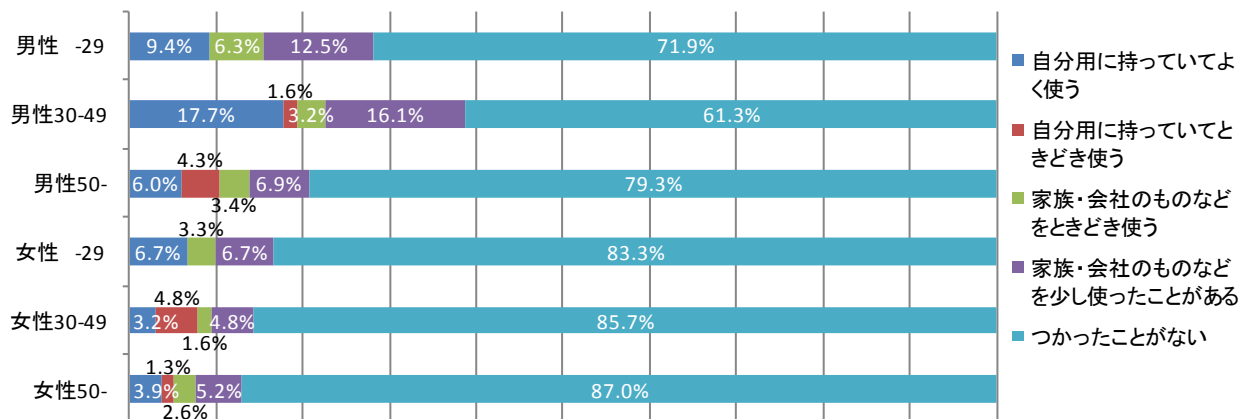
〈期待するコンテンツ〉

GPSや地図と連動した内容を求める意見が最も多く、次いで当時を再現したVRなどの画像を期待する意見が多い。

【期待するコンテンツ(複数回答あり)】	
もつと静止画・動画資料が多くなる	69
自分の資料が追加できる	40
インターネット上のSNSなどと連動できる	31
当時を再現したVRなどの画像が多くなる	126
GPSや地図と連動した内容がある	130
「せんとかん」などのキャラクターが解説に出てくる	56

〈移動型端末の利用経験〉

性・年齢別では30～40代男性の所有が高くなっている。

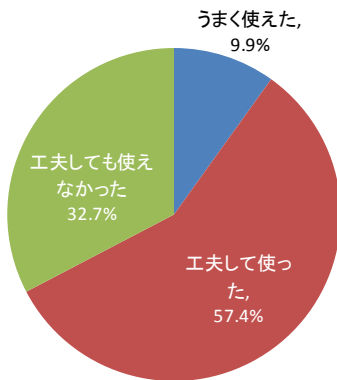


⑤アンケート結果 iPad2 ボランティアガイド

(B)移動型端末ガイド試行(iPad試行(ガイド))

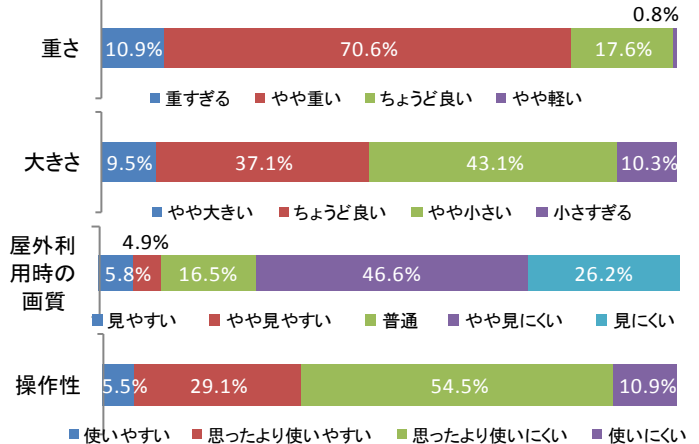
〈全体評価〉

「工夫して使った」と「工夫しても使えなかった」という2つに分かれる結果となった。



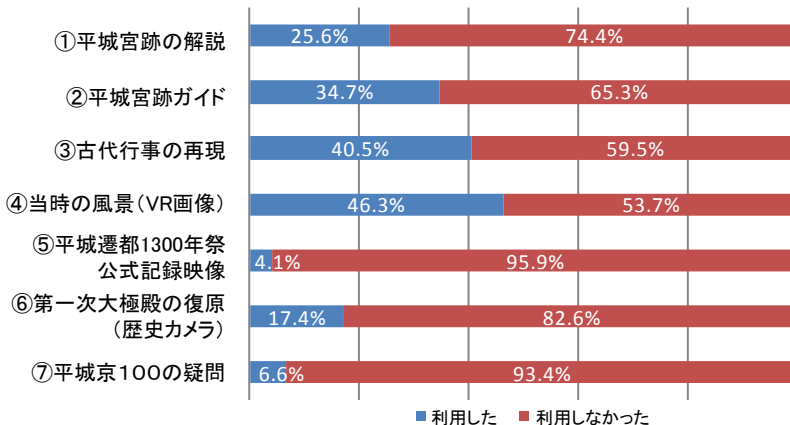
〈機器の印象〉

重さの評価が「やや重い」が多い。大きさも、「やや小さい」の回答が多い。操作性については意見が分かれている。



〈利用したコンテンツ〉

VR画像を用いた「当時の風景」の利用が最も多く、次いで「古代行事の再現」であった。



〈今後の利用意向〉

今後のガイドでの利用意向については、意見が分かれている。

【今後の使用意向(複数回答あり)】	
ガイドで利用する	35.5%
個人で利用する	14.9%
利用しない	32.2%
無回答	17.4%

〈期待する機能〉

「自分のガイド用の資料が追加できる」の回答が多い。大きさや重さについての要望もある。

【期待するコンテンツ(複数回答あり)】	
画面がより明るくなる	15
画面がより大きくなる	44
本体がより軽くなる	46
もっと動画資料が多くなる	20
もっと静止画資料が多くなる	37
自分のガイド用の資料が追加できる	63
無料で貸出される	20
GPSや地図と連動した内容がある	16
当時を再現したVRなどの画像が多くある	40
「せんとくん」などのキャラクターが解説に出てくる	2

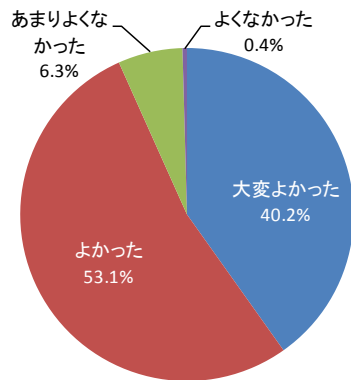
iPad・iPod touchアプリケーションの試行結果

⑥アンケート結果 iPod touch 一般観光客

(C)携帯型端末試行(iPod touch試行(一般))

〈全体評価〉

「大変よかった」「良かった」の合計が約93%となり、高い評価を得た。「大変良かった」が、40.2%に達している。



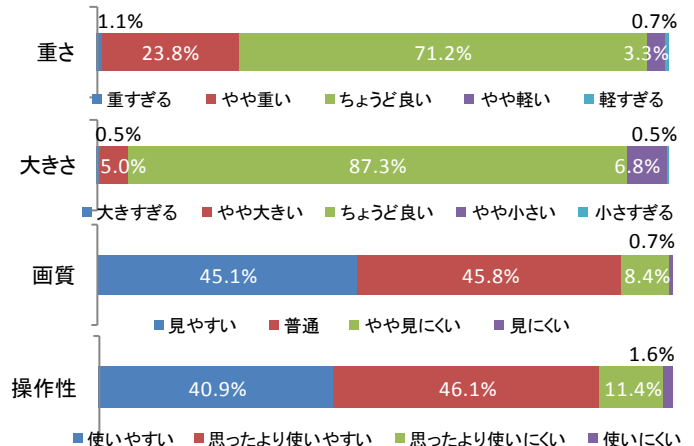
〈期待するコンテンツ〉

GPSや地図と連動した内容を求める意見が最も多く、次いで当時を再現したVRなどの画像を期待する意見が多い。また、静止画・動画資料の拡充を求める声も多い。

【期待するコンテンツ(複数回答あり)】	
もつと静止画・動画資料が多くなる	127
自分の資料が追加できる	28
インターネット上のSNSなどと連動できる	22
当時を再現したVRなどの画像が多くなる	144
GPSや地図と連動した内容がある	166
「せんとかん」などのキャラクターが解説に出てくる	64

〈機器の印象〉

重さ・大きさの評価について「ちょうど良い」が多い。画質、操作性についても、高評価であった。



〈その他の意見〉

FAには、地図との併用についての意見があった。

★紙(解説番号を地図に掲載したもの)併用について

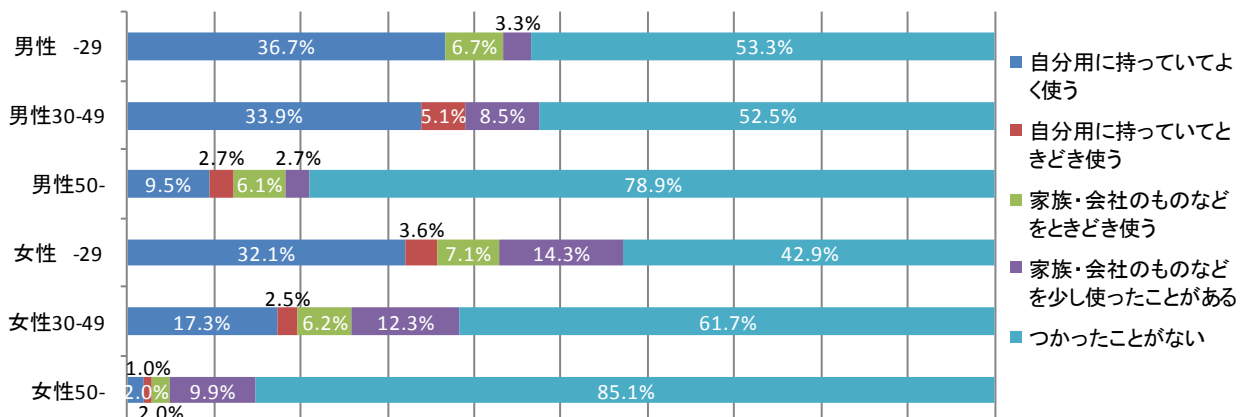
- ・紙媒体と併用する方式でない方が良い。
- ・使い方や地図が簡単に見れると良い。
- ・番号を別の紙を見なくてもわかるように。

また、FAには、静止画/動画に関する要望があった。

- ・動画やGPSの位置情報と連動したもの
- ・静止画資料が短すぎる
- ・アニメで解説があれば

〈携帯型端末の利用経験〉

性・年齢別では40代よりも若い年齢層では、男性・女性ともに所有が高くなっている。



⑦ 試行結果まとめ

観光客・ボランティアガイドに記入頂いたアンケートから試行結果を以下のとおり取りまとめた。

〈一般観光客からの評価〉

● 携帯型端末・移動型端末共、全体的な評価が高い

■ アプリケーションの全体評価として iPod touch、iPadとも高い評価を得ている。

iPod touchの「大変よかった」「良かった」の合計が93.3%、iPadの合計が94.5%となった。特に iPod touchの「大変良かった」が、40.2%に達している。

● 回遊型の展開には携帯型端末の方が適している

■ iPod touchの評価では、重さ「ちょうどよい」が71.2%に対し、iPadでは「重すぎる」と「やや重い」あわせて62.0%、「ちょうどよい」は35.5%にとどまった。

■ 大きさの評価では、iPadの「大きすぎる」「やや大きい」あわせて18.9%、「ちょうど良い」は iPod touchの87.3%に対し、iPadは73.6%

● GPS機能を用いたコンテンツや当時を再現したコンテンツについての期待感が高い

■ 期待するコンテンツについては、「GPSや地図と連動した内容がある」が、iPod touch、iPadとも最も多かった。次いで当時を再現したVRなどの画像を期待する意見が多い。

● 静止画/動画コンテンツの充実を望む声が多い

■ 特に iPod touchでは期待するコンテンツとして静止画、動画の充実を望む声が多かった。

〈ボランティアガイドからの評価〉

● ボランティアそれぞれで異なる反応

■ 全体評価では「うまく使えた」が9.9%、「工夫して使った」57.4%、「工夫しても使えなかった」32.7%で、個人のガイドの仕方、情報機器への慣れ、案内する場所などにより、評価は分かれる結果となった。

■ 今後の利用意向では、「ガイドで利用する」が35.5%、「利用しない」が32.2%で、これも意見が分かれている。

● 使用感の評価はあまり高くない

■ 機器の評価では、重さで「重すぎる」「やや重い」あわせて81.5%、大きさで「やや小さい」「小さすぎる」あわせて53.4%、屋外利用時の画質では、「やや見にくい」「見にくい」と72.8%が答えている。

■ 操作性では、機器の操作に不慣れな人が多かったこともあり、65.4%が「思ったより使いにくい」「使いにくい」と答えている。

● 平城京時代の再現コンテンツの利用が多い

■ 利用したコンテンツは、「当時の風景」46.3%、「古代行事の再現」40.5%が多い。

「当時の風景」のVR画像は、現在の風景と対比する形で使用していた様子。

● 自分用の資料を使用したい人が多い

■ 期待する機能では、「自分のガイド用の資料が追加できる」が最も多く、自分用の独自の資料を使用したいと考える人が多い。

